

令和元年（2019年）6月号

学校だより

和歌山市立小倉小学校

「中干し」

芒種（ぼうしゅ）という言葉があります。季節の挨拶などに用いられる言葉で、6月6日頃のことを言い、稲や麦など穂が出る穀物の種を蒔くという意味だそうです。

そろそろ梅雨入り。田植えの季節がやってきます。今年は、地域の方のご厚意で、6月12日に5年生が田植え体験をさせていただくことになっています。「バケツ稲」の体験しかない私も、今からワクワクしています。

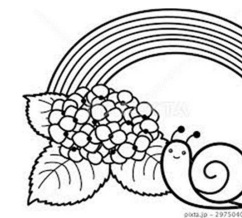
米作りの過程は、まず、種にたっぷりの水と養分を含ませ、丈夫な苗に育て、田植えの時期を経て、稲はすくすく伸びていきます。そうして、梅雨が明けた7月20日頃、田に水がなくなることがあります。これは「中干し」と言って、稲の生長に欠かせない作業だそうです。土や根に酸素を送るためだとか。稲は水を求めて根をしっかりと張る、そして、再び水を入れた時に、たくさんの養分を吸い込むのだそうです。

子育てをする上でも、愛情や栄養をたっぷり与えるばかりではなく、時には我慢することや自分で考え伸びようとする力を培うことも大切です。

命あるものが成長するうえで大切なことは、動物植物に関わらず共通しているところがあるようですね。
(校長 嶋田 裕子)



6月行事予定



- 1日（土）子どもセンター（ディスコン）
- 3日（月）交通指導 セーフティーネット
避難訓練 4年出前授業（パッカー車）
- 4日（火）6A 皆楽園訪問
- 5日（水）6年プール掃除 委員会
- 6日（木）4年出前授業（食育と姿勢）
- 10日（月）安全パトロール隊 スクールカウンセラー
- 11日（火）6B 皆楽園訪問 耳鼻科検診（1・3・5年）
- 12日（水）5年田植え体験 2A 研究授業
- 13日（木）5年田植え体験予備日
- 14日（金）学習参観・学級懇談会
- 15日（土）子どもセンター（キックベースボール）
- 17日（月）プール開き 読み聞かせ 教育実習（～28日）
- 19日（水）高積ブロック人権研修会総会
- 20日（木）安全パトロール隊
- 21日（金）2・5年出前授業（キッズサポート）
4年青岸クリーンセンター見学
- 22日（土）漢字博士②
- 24日（月）教職員課訪問 スクールカウンセラー
- 27日（木）1・3年交通安全教室